

公認プログラム



内閣官房ホストタウンアクション

世界とつながろう ホストタウン

★企画展★

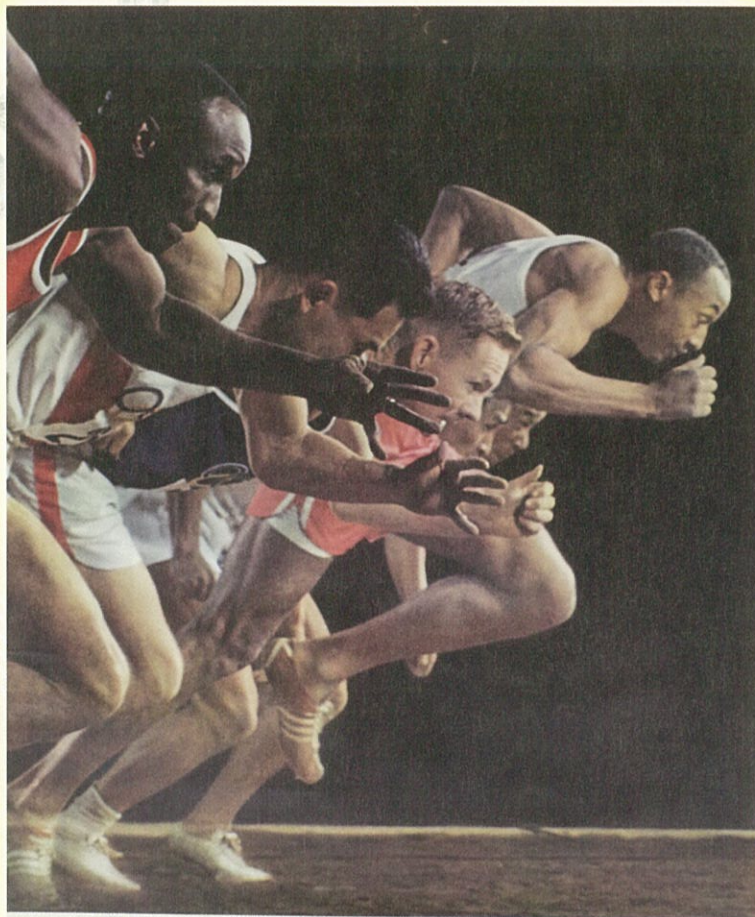
# 輝いた60's

## 1960年代のスポーツと生活文化

第18回東京オリンピック  
日本代表選手 公式ユニフォーム(プレーヤー)

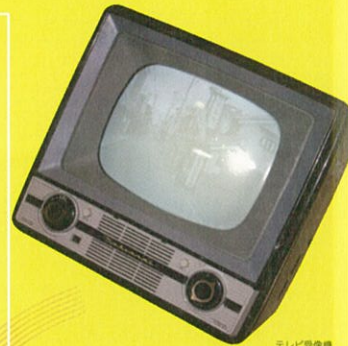


ブリキのおもちゃ



# TOKYO 1964

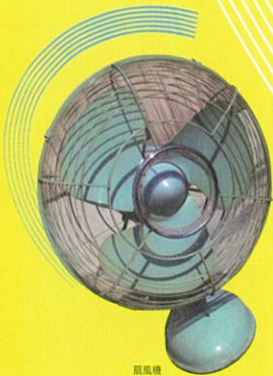
東京オリンピック公式ポスター第2号(個人版)



テレビ受像機



ミゼット



扇風機



道具(ペリカン)

令和2年

# 6月6日(土)~7月5日(日)

休館日:6月22日(月)

**会場** 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

**開館時間** 午前9時~午後5時(土曜日は午後7時まで) ※入館は開館の30分前まで。

**入場料** 一般 500円(前売・団体 300円)

次の方は無料  
大学生以下、学校教育活動での引継者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等およびその介護者、70歳以上の方

**主催** 鳥取県立博物館

**【後援】** 朝日新聞鳥取総局、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、産経新聞、新日本海新聞社、山陰中央新報社、中国新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、NHK鳥取放送局、BSS山陰放送、日本海テレビ、TSKさんいん中央テレビ、テレビ朝日鳥取支局

**【協力】** 公益財団法人鳥取県スポーツ協会

【とっとり県民カレッジ連携講座】



鳥取県立博物館  
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM



〒680-0011 鳥取市東町2-124 TEL:0857-26-8042(代) / FAX:0857-26-8041  
http://www.pref.tottori.lg.jp/museum/ 電子メール:hakubutaken@pref.tottori.lg.jp

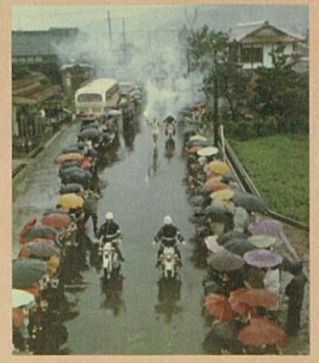
facebook  
Tottori Museum  
をフォローしてください

ホストタウンとは、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方自治体を、内閣官房が登録するものです





東京オリンピック関係資料から鳥取県のオリンピック資料まで  
聖火ランナーユニフォーム、同写真(個人蔵)



鳥取県内の昭和モダン建築  
[上] 倉吉市庁舎(竣工:1956年)  
[下] 米子市公会堂(竣工:1958年)

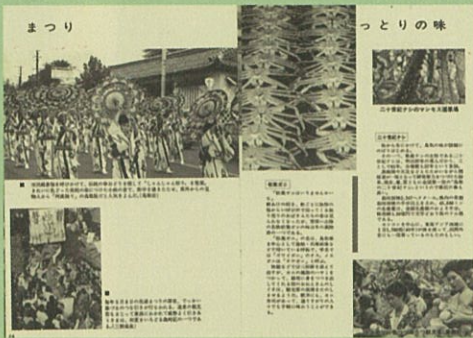
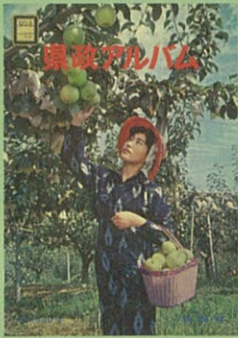


昭和39年(1964)、アジア初の開催となった前回の東京オリンピックは、この時代を象徴する国民行事でありました。昭和30年代後半から40年代に高度成長期を迎えた日本の経済は、それまでの生活様式を一変させました。56年経った現在の日本の発展もこの時代から始まったといっても良いでしょう。

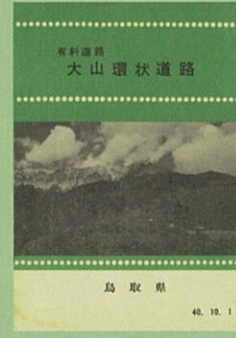
本展では、当館所蔵の東京オリンピック関係資料をはじめ、日本と鳥取県の1960年代の出来事、当時の生活資料を紹介し、そして、日本有数の昭和家電コレクターである富永潤さん(三重県伊賀市・昭和ハウス館長)のコレクションを展示し「60年代」を知る世代には懐かしく、知らない世代はわくわくする、ひと昔前の豊かな時代「昭和」を体感していただく展覧会にしたいと思います。



なつかしの玩具や台所(ジオラマ)



1960年頃の主な出来事



県民参加型  
「わたしの60年代」



関連行事 (今後、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定は変更となる場合があります。)  
最新情報は当館ホームページでご確認ください。

講演会「鳥取県のオリンピックー陸上競技選手を中心にー」

6月14日(日)午後2時から3時30分

講師：油野利博さん(鳥取大学名誉教授・公益財団法人鳥取県スポーツ協会名誉会長)

ご自身も学生時代に国立競技場で東京オリンピックを観戦した経験のある講師に、ご専門の陸上競技関係者を中心に本県出身のオリンピック出場選手を紹介していただきます。



講演会「オリンピックがくれたもの」

6月21日(日)午後2時から3時30分

講師：大杖正彦さん(札幌オリンピック出場スキー選手)

大山のふもとに生まれて幼い頃からスキーに慣れ親しんだ講師は、東京オリンピックの聖火ランナーを務めた後、札幌オリンピック(1972年)に代表選手として出場しました。そのご経験を中心に語っていただきます。



歴史講座「昭和ハウス・富永館長の昭和レトロ講座」

6月7日(日)、7月5日(日)午後2時から3時30分

講師：富永潤さん(昭和ハウス館長・チューパー)

映画やドラマへ昭和の資料を提供したり装飾の応援をされたかわら、「ザ・昭和レトロチャンネル」の番組を制作している講師をお招きして、実際にレトロ家電を使ってみる体験メニューを開催します。

定員30名、要申込(5/21と6/18から電話受付：0857-26-8044)



歴史講座「60年代の鳥取市街地をぶらり」

6月28日(日)午後2時から4時

講師：当館学芸員、1960年代の地図と写真を見ながら街歩きをします。



次回展覧会 7/18(土)-8/30(日)「こんにちはは変形菌!とつてもふしぎな生き物です。」



交通のご案内

- JR鳥取駅からバスで100円/ス「くる梨(緑コース)」で「仁風閣-県立博物館」下車すぐ
- ループ橋横断子「③鳥取城跡」下車すぐ
- 砂丘・湖山、貫井方面行「西町」下車約400m
- 市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- 鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
- お車で…鳥取自動車道-鳥取ICより約15分

※当館駐車場40台駐車可能  
堀端-県庁北側(土・祝日のみ)県庁の駐車場も利用できます。

